



## 東京リーディングジョッキー

(2018年10月28日終了現在)

順位	騎手名	年	所属	①重賞 着別賞	②重賞 着	③重賞 着	着外	連対	通算勝利
①	ルメール 39	(フリー)	56	20	❸	23	23	71	.457 919
②	戸 崎 38	(田島俊)	43	10	❶	42	37	163	.298 923
③	内田博 48	(フリー)	25	8	❸	26	28	229	.166 1168
④	大 野 32	(フリー)	23	2	②	21	17	224	.154 485
⑤	田 辻 34	(フリー)	22	5	❸	25	28	198	.172 785
⑥	Mデム 39	(フリー)	20	7	❷	11	7	33	.437 906
⑦	横山典 50	(フリー)	19	6	---	13	14	111	.204 2726
⑧	石橋脩 34	(フリー)	17	2	②	16	16	121	.194 620
⑨	武 藤 20	(水 野)	16	1	①	18	21	241	.115 57
⑩	三浦 雄 28	(鹿戸雄)	15	1	⑤	25	28	178	.163 668

『成績欄にチークPも表記』  
プリンカーのB表記に加え、チ

クビーシーズ着用も、**C**で表記します。成績欄の最下段、1着馬名の前に**C**と表記します。なお、今回のブンカーワ着用は今まで通りの表記、レクビーシーズ着用については事前公式発表はありません。

▼表右端の金額は、上から単勝・馬連・馬単の払戻金額です。

◆重賞勝ち馬の成績◆

11年モンストール	11年マイネルエテルネル	12年ティエムニナズマ
16年レースミノル	16年レーヴアンテライオン	16年ティエムミノル
17年カシアス	アサクサゲンキ	17年レオアクトリップ
④着	⑧着	⑨着
⑥着	②着	①着
②着	⑤着	③着
①着	①着	④着
⑤着	④着	⑤着
13年カラダレジエンド	14年セカンドテーブル	15年ボーラライトニング
13年ララダレジエンド	14年セカンドテーブル	16年モンドキヤンノ
新馬①	小2歳馬①	新馬①
16年タワーオブロンドン	17年タワーオブロンドン	17年タワーオブロンドン
ききよ(1)	ききよ(1)	ききよ(1)

＊( )内は人気

○京王杯2歳S優勝馬の前走成績

吉川良

競馬人情

の里見治氏だった。

パーティの半ば、声をかけられ、初対面で名刺をいただいた老人は、四街道市に住む館林康道さん。なんと私は誕生日が、生年も月日も同じだという。況て、乾杯の役は冠名「サト」の里見治氏だった。

レイデオロが天皇賞・秋を勝った日、ホテルニューオータニで「社台グーループ・謝恩会」があり、出席者約1700人の盛況で、乾杯の役は冠名「サト」

つて読むのが楽しみだ。

館さんは平成2年ごろから共に馬主のクラブライフを楽しんでいると言うので、持ち馬の自慢の馬はと聞いてみると、「それが1頭もないんですよ」という返事だったが、「明日、大井で、ベルジュラックが走るんですよ」と言った。

10月29日、大井競馬第7R、目黒区記念サラ3歳1000万下千六の馬番⑦、ベルジュラックを気にしていると、森泰斗騎乗で1着。私もうれしく、拍手乾杯！のハガキを館林夫妻に書いた。うーん、競馬はドラマだ。

京王杯2歳Sはアヴィルアウエイからファンタジストへの馬単1点。ファンタジストはダンファントージからレーヴドカンアロアへ、レッドベレーザへの裏に封書が届いた。封筒の中に館林郁江と書いてあり、帰

2 / 2 ページ